

## 会 議 録

会 議 名	平成25年度第1回八王子市子ども・子育て支援審議会	
日 時	平成25年 8月12日(月) 午後 3時45分～ 4時45分	
場 所	八王子市役所 本庁舎 特別会議室	
出席者氏名	委 員	青木訓行委員、赤尾浪広委員、池永文乃委員、井上仁委員、内野彰裕委員、大須賀美奈子委員、鍛冶礼子委員、栗本正男委員、小林千里委員、高橋哲男委員、立石晴美委員、チャーリー磯崎委員、柗澤章次委員、山口茂委員
	説 明 者	
	事 務 局	峯尾常雄部長、小澤篤子課長、久間毅課長、新堀信晃課長、八木下輝一館長、秋元政人主査、川上寧子主査、後藤康次主任、村野晋太郎主事
欠 席 者 氏 名	石塚健市委員、塩澤伸久委員、高橋洋委員、西村南海子委員	
議 題	1 委員自己紹介 2 事務局紹介 3 議事 ① 審議会の進め方について ② 諮問について ③ 部会の設置について ④ 今後のスケジュールについて ⑤ ニーズ調査について ⑥ その他	
公開・非公開の別	公開	
非 公 開 理 由		
傍 聴 人 の 数	なし	
配 付 資 料 名	別紙のとおり	
会 議 の 内 容	別紙のとおり	
会 議 録 署 名 人	平成25年 9月11日 井 上 仁	

# 第1回 八王子市子ども・子育て支援審議会 配付資料

- 審議会の進め方について（案）
- 諮問書
- 子どもに関する計画に位置づけ
- 子ども・子育て支援事業計画の内容
- 審議会に設置する部会について（案）
- 審議会・部会の委員構成について（案）
- スケジュール
- 審議会委員名簿
- 審議会事務局名簿
- 委員席次表
- 審議会条例
- 傍聴要綱

## 別冊

- ニーズ調査票のイメージ（国の会議資料）
- 子ども・子育て関連3法について
- 子ども・子育て支援新制度リーフレット
- 八王子市こども育成計画（後期計画）
- 八王子市こども育成計画 平成24年度 進行状況報告書
- 子育てガイドブック

【井上会長】 それでは、審議会を始めます。本日は委員 18 名中 14 名が出席していますので、条例に基づき、会議は成立しますことを確認いたします。では、事務局から配付された次第に沿って進めさせていただきます。今日が初めての顔合わせですので、各委員に自己紹介をしていただきます。五十音順で、青木委員からお願いします。

#### 1 委員自己紹介

(略)

#### 2 事務局紹介

(略)

#### 3 議事

##### ①審議会の進め方について

【井上会長】 続きまして、議事に入ります。まず、審議会の進め方について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】 それでは事務局から説明いたします。

3点ありまして、1番目、会議の公開非公開については、本市の「会議の公開に関する指針」により原則公開にすることとされています。会議に諮り、議題ごと決定することとなっていますが、この審議会は原則公開にしたいと考えています。ただし、議題によって個人情報などを含むような場合は、その都度判断いただければと思います。

2番目に傍聴の扱いですが、同じく指針の中で、所定の手続きを経て傍聴することができるとされています。傍聴に要綱を作成しておりますので、その要綱に従い進めていきたいと考えています。

3番目の議事録作成ですが、同指針及び「会議録の作成要領」にて、会議録を作成することとされており、原則要点筆記方式、発言者名は記載することとされています。これを受け、本審議会においても要点筆記方式、発言者名を記載する方式で会議録を作成し、ホームページなどで公開する形をとらせていただきたいと思います。また、署名については、会長が行うこととしたいと考えています。

以上、3点について事務局の案を提案させていただきます。

【井上会長】 では、本審議会と部会も含め、原則公開という形で、確認を取らせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

【井上会長】では、公開という形にさせていただきます。また、傍聴の取り扱いについても、要綱に基づきまして、認めるという形を取りたいと思います。また、個人情報等の取扱いに関しては、審議会またはそれぞれの部会で傍聴の取り扱いを協議していただくというところでよろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

【井上会長】議事録については、要点筆記方式、発言者名を記載する、公開されるということになります。よろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

【井上会長】では、本審議会についてはそのように進めさせていただきます。

本日、傍聴希望の方はいらっしゃいますか。

【小澤子どものしあわせ課長】いらっしゃいません。

【井上会長】では、本日はこのまま進めさせていただきます。続きまして、先ほど市長から諮問をいただきましたので、事務局から諮問の内容について説明をお願いします。

## ②諮問について

【事務局】諮問内容は3点あります。1点目が、新しいこども育成計画と子ども・子育て支援計画、この二つの計画の策定について諮問を受けています。育成計画の中に事業計画を定めていきます。事業計画は、支援法で定められており、27年度から5年間で一期となります。家庭のニーズ調査をして、現在の利用状況と今後のニーズを踏まえて計画を策定する形になります。内容的に給付と事業に2分されます。

2点目は、新制度実施に伴う施設等の認可・運営基準のあり方について。例えば保育園、学童とかについていくつか条例を作らなければならないことがわかっており、その辺の内容を検討していくことになります。

3点目、新制度実施に伴う利用者負担。平たく言うと保育料の金額設定など、どうあるべきか。こういった諮問を受けています。

また、この事業計画以外の内容もいくつかあり、図の下部にあります四つの枠、「子育て家庭への支援充実」「母子保健サービスの充実」「要支援児童への援助」「ワークライフバランス」このすべてをこども育成計画という形で策定していくというイメージです。

これらについて審議していただくことがこの審議会の当面の目標と考えています。

資料では、事業計画の内容についてももう少し細分化した一覧が続いています。記載事項が法で定められており、番号では1番から4番が必須記載事項、5番から6番が任意記載事項です。2番に記された特定教育・保育施設などについて、区域ごと、年度ごとに量の見込みなどを定めていくこととなります。また、3番の①から⑬が子ども・子育て支援事業です。これら①から⑬について区域を定め、年度ごとに量の見込みなどを記載します。

#### ③部会の設置について

【事務局】非常に範囲が広く、専門的な事項に踏み込んで決定していく必要がありますので、部会を設置したいと考えています。諮問の内容に基づき、二つの部会を設置することを事務局案として提案します。

部会は、子ども・子育て給付部会と子ども・子育て事業部会の二つとし、前者をA、後者をBと呼ぶこととします。Aは主に区域設定と先ほどの2番の部分、Bは当面学童を中心に議論する体制としたいと思います。

また、各委員が担当する部会と部会長、副部会長について、事務局案を提案させていただきます。部会の割り当てがない委員もいらっしゃいますが、業務の内容や仕事の本分との兼ね合いを考えまして、本審議会には出席していただきたいと考えています。

#### ④今後のスケジュールについて

【事務局】国、都の動きがある中で、本市の取り組みを申します。あくまで目安ですが、本審議会については、11月頃に第2回。その後2か月に1回くらい、開催を見込んでおります。来年度の上半期くらいには答申をする。A部会は、9月下旬に第1回目を開催し、おおむね月1回開催できれば、と思っています。B部会は、10月中旬に第1回目を開催し、以降2か月に1回、または1.5か月に1回、開催できれば、と思っています。

#### ⑤ニーズ調査について

【事務局】9月下旬から10月にかけて市民の中から保護者を対象に調査を実施したく、その調査結果も踏まえて、部会でも1回議論していただくようかと考えています。A部会ですと、第3回目くらいのときに調査結果を踏まえた議論をし、精度を高めた目標事業量を考えていければ、と考えています。

また、来年度に記してある2回目の調査は、八王子市独自の部分、こども育成計画を策

定するためのニーズ調査をすることができれば、と記したものです。

【井上会長】 こども育成計画、所要量、質の問題、学童の枠の拡大、利用者負担等々、投げられた課題が非常に重いという状況で検討していくことになります。また、健全育成とのすみわけですとか、八王子型をどう作っていくのか。次回までにぜひ現行の育成計画を読んできていただきたいと思います。

スケジュールについては、要は急がなければいけないということのようです。

今の段階で何か質問はありますか。

【柘澤委員】 子どもの「子」は漢字であったり、ひらがなであったり、混在して使われています。すでに市でも検討していると思いますが、何か考えがあれば教えてください。

【小澤子どものしあわせ課長】 今、組織名も表記がばらばらで、8月下旬に予定している組織改正で、新制度に合わせ、こども家庭部の「こ」を漢字にする予定です。部名、育成計画名には、これまで柔らかいイメージのひらがなを用いてきましたが、組織改正を機に、漢字に統一したいと考えています。新しい計画名については、改めてみなさんにお諮りします。

【井上会長】 基本的には国の法律に倣うものだと思います。あとは市の考え、ポリシー次第ではないでしょうか。

では、専門部会について、いかがでしょうか。案どおりにお受けいただくということでもよろしいですか。

(「はい」との声あり)

では、当面は、この2部会で、案どおりに進めるということにします。

ニーズ調査について、続いて説明をお願いします。

【事務局】 本日は、調査票のイメージを配付させていただきました。これは、国の子ども・子育て会議の第4回で配られたものです。保護者が記入をする、という形になります。東京都もこれに加える独自の質問事項を考えているようです。本市も時間のない中、どれだけ盛り込めるかわかりませんが、9月下旬から10月にかけて調査を行っていきたいと考えています。後ほどお読みになり、気が付いた点があれば随時事務局までご連絡ください。

【井上会長】 調査の実施時期が9月から10月ということですが、審議会のない時期になりますが、ニーズ調査を急ぎたいという背景もあります。都独自のものも調査に含めていただくということで、事務局に一任してよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

【井上会長】では、そういう形で、できるだけ早めの調査をして、A部会の3回目くらいまでにまとめていただきたいと思います。

それでは、今後の部会のスケジュール調整について説明をお願いします。

#### ⑥その他

【事務局】Aの部会は9月下旬、25、26、27日のどこかで開催したいと思っています。部会長・副部会長の意見を聞きながら調整したいと思っています。B部会も同様の方法で進めさせていただきたいと思っています。

【井上会長】この審議会が終わった後、部会長を中心にスケジュール調整をしてはいかがでしょうか。その他、事務局から何かありますか。

【事務局】本日は、これからのことばかりで、現状の説明ができなかったのも、市の色々な施設をご案内する機会を設けたいと考えています。その案内は別途お送りしたいと思います。

【小澤子どものしあわせ課長】私から、本日決定したことについて確認させていただきます。会長を井上委員、副会長を高橋洋委員とする。会議は原則公開とし、非公開にする必要性はその都度協議する。会議録は要点録とし、各委員に確認をとり、公開する。部会はA、Bを設定し、委員構成も案のとおりとする。

また、育成計画書を読む必要があるとのお話が出ましたが、厚いものを読み込むのが大変という方は、一緒に配付した平成24年度進行状況報告書をまずは見ていただけたら、と思います。末尾のページに、目標事業量というものも載っています。

【井上会長】では、主管部長からご挨拶いただきたいと思います。

【峯尾こども家庭部長】本日は長時間ありがとうございました。第1回目なので、これからのことを中心に説明をしましたが、この審議会は所掌事務が幅広く、専門的です。委員の皆さまも多様で、スケジュールもタイトです。次回以降は部会を設置し、本市の現状を踏まえて、具体的に、効率的にご審議していただきたいと思います。待機児童の解消をはじめ、市民ニーズに的確に対応した本市独自の子育て支援施策を推進していきたいと考えていますので、ぜひご協力のほどお願いいたします。

本日はありがとうございました。

【井上会長】では、これで閉会します。お疲れ様でした。